

ハイキング部だより

第235回

令和5年(2023年)10月7日(土)～平城京跡を訪ねて

コース:新大宮駅～海龍王寺～航空自衛隊～ウワナベ古墳(宇和奈辺古墳)～コナベ古墳(小奈辺古墳)～仁徳天皇磐之媛命陵～平城天皇陵～平城京跡～平城京跡資料館～西大寺駅(約8キロ)

参加者 14名

10月7日(土)晴、第235回ハイキングを実施しました。参加者14名。今回は、藤原健児さんが久しぶりに参加してくれました。172回(平成30. 2)以来です。藤原さんと言えば愛車ハーレーダビッドソンに乗った藤原さんを囲んで写真を撮った148回(28. 2)奈良の竜王山に登った時のことが思い出されます。

10時近鉄「新大宮駅」をスタート、海龍王寺に向かって歩きました。海龍王寺は平城京の東北(鬼門)の方角を護るために光明皇后によって創建されました。さらに歩いて航空自衛隊幹部候補生学校へ、航空自衛隊の幹部自衛官となるために入校する全国唯一の学校です。今日はどこかのハイキングの会の人たちが大勢学校を見学に来ており、ここを折り返しにして歩く人たちとしばらく一緒に歩くことになりました。

すぐそばにあるウワナベ古墳、コナベ古墳の周りを歩いて仁徳天皇磐之媛命陵へ、そして平城天皇陵へ、さらに歩いて平城京跡へ、大極殿の中に入り高御座などを見て歴史公園へ、復原事業情報館のところで食事にしました。食後秋の歌を何曲か歌いそのあと奈良文化研究所平城宮跡資料館に入りしばらく見学したあと西大寺駅に向かいここで解散してそれぞれ帰路につきました。



平城京跡、大極殿をバックに

第235回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 平城京跡を訪ねて ～

日 時:令和5年10月7日(土) 10時 近鉄奈良線「新大宮駅」集合

コース:新大宮駅～海龍王寺～航空自衛隊～

ウワナベ古墳(宇和奈辺古墳)～コナベ古墳(小奈辺古墳)～
仁徳天皇磐之媛命陵～平城天皇陵～平城京跡～
平城京跡資料館～西大寺駅(約8キロ)

和同3年(710年)元明天皇は都を飛鳥の藤原京から大和盆地の北部へ移し、唐の都長安を模した平城京を建設しました。東西4.3キロ、南北4.8キロの平城京の中心地が平城京跡です。朱雀門や大極殿が復元されています。

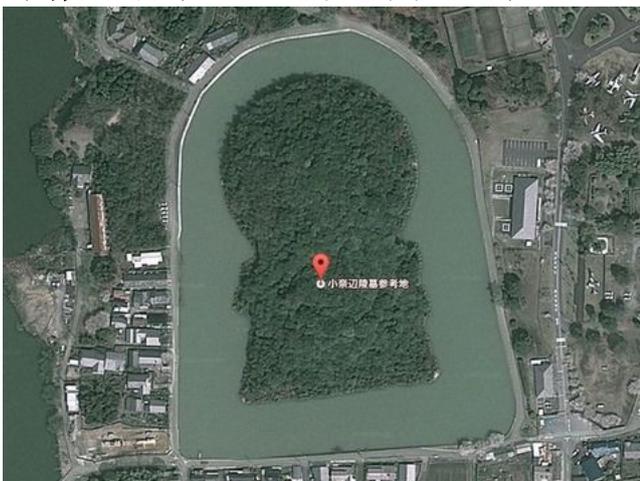
海龍王寺は、平城京の東北(鬼門)の方角を護るために光明皇后によって創建されました。ウワナベ古墳、コナベ古墳は5世紀につくられた前方後円墳で被葬者は定かではありませんが大和王権の大王的な存在の人物と推測されています。このコースは、平城遷都1300年にあたる平成22年3月(79回)に一度歩いています。平城天皇は第51代天皇(806年～809年)桓武天皇の第一皇子



平城宮跡(へいじょうきゅうせき)



ウワナベ古墳(宇和奈辺古墳)



コナベ古墳(小奈辺古墳)



仁徳天皇磐之媛命陵(いわのひめのみことのみささぎ)